

■コメント

1. インフルエンザ

定点医療機関(37定点)からの報告数は、前週の10人(定点当り0.27人)から57人(定点当り1.54人)に急増し、流行開始の目安である定点当り1.0人を上回り、インフルエンザが流行入りしたと考えられます。

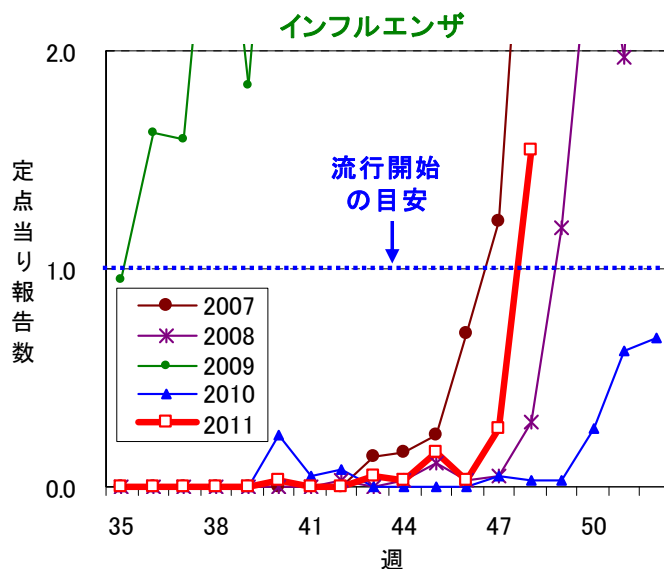
集団かぜによる学級閉鎖等も、48週に5件、49週に2件報告され、今シーズンの累計は9件となりました(12月5日現在速報値)。

インフルエンザは、例年流行が始まると急激に患者が増加しますので、今後の動向に注意が必要です(次頁参照)。手洗い・うがいの励行など感染予防に心がけてください。

2. 感染性胃腸炎

定点当り6.67人報告されており、増加しています。

例年冬季は、ウイルス性の感染性胃腸炎が多く報告され、特にノロウイルスを原因とする感染性胃腸炎が多くなりますので、手洗いなどの予防対策を徹底しましょう。



■定点把握感染症状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	57	1.54	8.87	↑	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.01	
咽頭結膜熱	4	0.17	0.46		流行性耳下腺炎	6	0.25	0.46	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	28	1.17	1.44	→	RSウイルス感染症	38	1.58	0.96	↑
感染性胃腸炎	160	6.67	12.96	↗	急性出血性結膜炎	1	0.14	0.03	
水痘	53	2.21	2.42	↗	流行性角結膜炎	8	1.14	0.50	
手足口病	3	0.13	0.19		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	10	0.42	0.07		無菌性髄膜炎	-	-	-	
突発性発しん	6	0.25	0.58		マイコプラズマ肺炎	6	0.86	0.23	
百日咳	7	0.29	0.18		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	7
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	7	237	女性(20歳代)・1人、男性(30歳代)・1人、男性(40歳代)・1人、女性(50歳代)・1人、女性(60歳代)・2人、女性(90歳代)・1人
4	レジオネラ症	1	7	男性(50歳代)
5	急性脳炎	1	8	男性(10歳未満)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
報告数	広島市	第44週	1	2	35	85	34	26	11	13	3	－	1	7	－	3	－	－	9	－
		第45週	6	5	21	111	35	21	5	15	3	－	9	10	－	8	－	－	5	－
		第46週	1	1	34	137	32	17	8	11	5	1	5	14	－	7	－	－	8	1
		第47週	10	2	29	102	31	12	5	17	6	－	2	18	－	9	－	－	2	－
		第48週	57	4	28	160	53	3	10	6	7	1	6	38	1	8	－	－	6	－
定点当り	広島市	第44週	0.03	0.08	1.46	3.54	1.42	1.08	0.46	0.54	0.13	－	0.04	0.29	－	0.38	－	－	1.29	－
		第45週	0.16	0.21	0.88	4.63	1.46	0.88	0.21	0.63	0.13	－	0.38	0.42	－	1.14	－	－	0.71	－
		第46週	0.03	0.04	1.42	5.71	1.33	0.71	0.33	0.46	0.21	0.04	0.21	0.58	－	1.00	－	－	1.14	0.14
		第47週	0.27	0.08	1.21	4.25	1.29	0.50	0.21	0.71	0.25	－	0.08	0.75	－	1.29	－	－	0.29	－
		第48週	1.54	0.17	1.17	6.67	2.21	0.13	0.42	0.25	0.29	0.04	0.25	1.58	0.14	1.14	－	－	0.86	－
	全国	第46週	0.21	0.26	1.71	4.70	1.44	0.99	0.26	0.57	0.03	0.10	0.67	0.72	0.25	0.50	0.02	0.03	1.26	0.07
		第47週	0.29	0.29	1.67	5.09	1.77	0.82	0.21	0.55	0.03	0.06	0.66	0.76	0.27	0.54	0.02	0.08	1.25	0.04

■新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.5) 意識障害	5	男	2011/11/12	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H3)型
手足口病	発熱(38.0) 発疹 水疱 口内炎 上気道炎	8	男	2011/09/21	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型
百日咳	上気道炎	0	男	2011/10/01	鼻汁(拭い液)	ライノウイルス
日本紅斑熱	発熱(38.6) 紅斑 肝機能障害 血尿 リンパ節腫脹 筋肉痛	60	男	2011/10/21	血液	ヒトヘルペスウイルス6型
その他の呼吸器疾患	発熱(40.0) 上気道炎 気管支炎	1	男	2011/10/01	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.4) 上気道炎 気管支炎	0	女	2011/10/21	咽頭拭い液 鼻汁(拭い液)	RSウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.5) 上気道炎 気管支炎	0	男	2011/10/27	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.0) 上気道炎 肺炎	6	男	2011/10/30	咽頭拭い液	ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市におけるインフルエンザの流行開始からピークまでの期間

シーズン	流行開始時期 (定点当り1.00人以上となった週)	ピークとなった週と その週の定点当り報告数	流行開始から ピークまでの期間
2011/12	第48週 (11月28日～12月4日)		
2010/11	第1週 (1月3日～1月9日)	第5週 (1月31日～2月6日) 28.5人	4週間
2009/10	第34週 (8月17日～8月23日)	第48週 (11月23日～11月29日) 40.5人	14週間
2008/09	第49週 (12月1日～12月7日)	第5週 (1月26日～2月1日) 36.7人	8週間
2007/08	第47週 (11月19日～11月25日)	第51週 (12月17日～12月23日) 14.1人	4週間
2006/07	第3週 (1月15日～1月21日)	第11週 (3月12日～3月18日) 29.0人	8週間
2005/06	第49週 (12月5日～12月11日)	第4週 (1月23日～1月29日) 51.1人	7週間
2004/05	第3週 (1月17日～1月23日)	第8週 (2月21日～2月27日) 55.8人	5週間
2003/04	第3週 (1月12日～1月18日)	第6週 (2月2日～2月8日) 36.2人	3週間
2002/03	第49週 (12月2日～12月8日)	第3週 (1月13日～1月19日) 36.4人	6週間
2001/02	第2週 (1月7日～1月13日)	第8週 (2月18日～2月24日) 47.7人	6週間
2000/01	第7週 (2月12日～2月18日)	第11週 (3月12日～3月18日) 2.8人	4週間

インフルエンザ定点医療機関(市内37か所)からの報告数です。

2000/01シーズンから2010/11シーズンまでのシーズンの中で、流行開始の目安とされている定点当り1.00人以上となった週からピークとなった週までの期間をみると、最も短かったのは2003/04シーズンの3週間、最も長かったのは2009/10シーズンの14週間で、平均すると5.5週間(2009/10シーズンを除く)となっています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2011年第48週(11月28日～12月4日)